

Practice of Gastroenterology and Oncology

4 units (selection) 1st-year(whole year), 2nd-year(whole year), 3rd-year(whole year)

Tetsuji Takayama · PROFESSOR / COURSE OF PREVENTIVE MEDICINE, MEDICAL SCIENCE, Toshiya Okahisa · ASSOCIATE PROFESSOR / COURSE OF PREVENTIVE MEDICINE, MEDICAL SCIENCE, Naoki Muguruma · ASSOCIATE PROFESSOR / UNIVERSITY HOSPITAL

Target) 臓器病態治療医学で修得した研究手法を実践し、各研究分野の先端的研究を推進するよう指導する。

Outline) 肝発癌と肝線維化に関する分子生物学、非観血的検査法による心機能評価と冠循環動態、難治性不整脈の病態と治療および赤外線蛍光内視鏡を用いた新しい不可視病変の内視鏡診断と治療法について、代表的学術論文を学生に抄読させ、仮説や研究計画の立案の仕方、及びその実証方法について指導する。オムニバス方式で行う。

Manner) オムニバス方式

Notice) 各演習項目の目的、理論等を解説する。解説書やプリント類を前もって熟読する。十分に理解した上で演習に取り組む。なお、遅刻の場合、「出席」扱いほしない。

Schedule)

	大項目	担当
1.	赤外線蛍光内視鏡学	臓器病態治療医学
2.	肝線維化と肝発癌	”
3.	心機能検査法	”
4.	不整脈	”

Evaluation Criteria) 演習では、画像、内視鏡機器、心電図、心エコー図等を前に、質疑応答形式で行い、出席状況や授業への取り組む姿勢などにもとづく平常点での評価を中心に行う。また、理解度の確認のために質問用紙を配布し、演習終了後に回収することも行う。

Re-evaluation) 行わない

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217508>

Contact)

⇒ Takayama (+81-88-633-7122, takayama@clin.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ Okahisa (okahisa@clin.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ Muguruma (+81-88-633-7124, muguruma@clin.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL

Note) non medical の学生に消化器・循環器疾患に関する臨床医学を修得させる。